PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

10-119866

(43) Date of publication of application: 12.05.1998

(51)Int.CI.

B62K 21/12

B62K 15/00

(21)Application number : **08-314089**

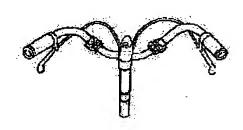
(71)Applicant: KONDOU KIKUO

(22)Date of filing:

21.10.1996

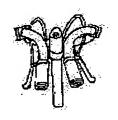
(72)Inventor: KONDOU KIKUO

(54) FOLDING TYPE HANDLE FOR BICYCLE



PROBLEM TO BE SOLVED: To provide the folding type handle for a bicycle, which can be prevented by means of folding from being entangled.

SOLUTION: Each rectangular joint capable of being connected to a pipe, is mounted on the halfway of one side handle extended to the right or the left direction, and the joints are connected to each other by a hinge so as to be formed into a folding structure. When one side handle is to be in use, and when it is extended, it is automatically locked by means of a device built in the joint so that one side handle is so designed as to be kept stable therein during running. When a bicycle is to be not in use, since its lock can be released only by pulling a button, one side handle can easily be folded even by anyone. Besides, one side handle which is being folded, can be suspended at a given position so as to be kept fixed therein by means of frictional resistance due to a side pressure spring built in the joint.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]
[Number of appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-119866

(43)公開日 平成10年(1998) 5月12日

(51) Int.CL⁶

識別配号

FΙ

B 6 2 K 21/12 15/00 B 6 2 K 21/12 15/00

審査請求 未請求 請求項の数2 書面 (全 3 頁)

(21)出顧番号

特膜平8-314089

(71) 出顧人 598169901

(22)出廣日

平成8年(1996)10月21日

近藤 配久夫 東京都線周区大泉学園町3丁目12番19号

(72)発明者 近藤 記久夫

東京都練馬区大泉学園町3丁目12番19号

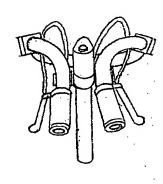
(54) 【発明の名称】 自転車の折り畳み式ハンドル

(57)【要約】

(修正有)

【課題】 折り畳むことによって絡み合いを防止出来る自転車のハンドルを提供する。

【解決手段】 左右に張り出しているバンドルの中間部分にパイプと接続できる角形の継手を取り付け蝶番で接続し折り畳める構造にした。使用するときはハンドルをのばすと継手の内部の装置によって自動的にロックされ走行中の安定を保つようになっている。又自転車を止めておくときは、ボタンを引くだけでロックがはずれるので誰でも簡単に折り畳むことができる。又折り畳んだハンドルは継手の内部の側圧スプリングによる摩擦抵抗で自由な位置で停止支持することができる。



1

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 蝶番によって自由に開閉できる角形の継手を左右のハンドルの中間に取り付け、閉じ会わせると自動的にロックされる自転車の折り畳み式ハンドル。

【請求項 2】折り畳んだハンドルは椎手内に装置された側圧スプリングによって、自由な位置自由な角度で支持できる自転車の折畳式ハンドル

【発明の詳細な説明】

「産業上の利用分野」路上に止められた自転車や、駐輪場内の自転車はハンドルのからみあった自転車で溢れ手 10のつけようもない有様である。スペースの効果的な利用方法と自転車の構造の改革は目下の急務とされる。小回りのきく身近な乗物として、ますます需要がふえつつあるときに、誰にでも簡単な操作でハンドルを折り畳み、外形を縮小収容することによってハンドルの絡み合いを減らし、時間の浪費と 精神的な悩みから解放しょうとする発明である。

[従来の技術] 従来市販されている自転車のハンドルは走行中の安定を計るため、どうしても一定の 長さが必要であった。ところが一定の個所に集中して並べたり、取り出したりするときに、横に張り出しているハンドルが邪魔になって絡み合い。倒したり傷をつけたり障害になっている。これを解決するために、上下に大きく湾曲したハンドルや、直線的なハンドルを取り付けたものが見受けられるが、対策としては充分とはいえない。

[発明が解決しようとする課題]

- 1. 従来絶対条件となっていたハンドルの長さを車幅程度に短縮し、集合陳列する場合に、隣の車の障害にならない構造とすること。
- 2. 操作が簡単で、誰でも使用できて、走行中も安定、 且つ安全なものでなければならない。

「課題を解決するための手段」自転車のスピンドルから 左右にのびているハンドルの中間部分で切断し、自由に 開閉できる角形の継手を取り付け折り畳める構造とし た。角形の継手はハンドルに嵌入する円形部分と、折り 畳む場合の四角の部分とが一体となっていて、四角の部 分の一辺が蝶番で閉じ合わせてあるので、上の方へ曲げ ることができるが下の方へは曲がることはないので、走* * 行中に安定を失うようなことはない。又更に安全を期す ために、ハンドルと椎手はネジで嵌入結合され、脱落を 防止し、閉じ会わされたハンドルは自動的にロックさ れ、固定される。

[作用]以下図面によって説明する。この継手は図3にみるととく円形のパイプと中空の正方形の素材が一体化されたものである円形のパイプの中に切断されたハンドルがネジで嵌入結合される。図1 参照

嵌入された離手 図6-1は回り止めリング4によっ て、椎手-1の ビスの中に引っ掛けられているので、 ネシ山の緩みによる脱落の防止と緩みの予告を察知する ことができる。図4において継手-1の円形の蝶番の中 へ、雄手 – 2の一部に切り欠きのある円形部分が嵌入し 閉じあわされると、維手-1の内部に装置された止め金 図5-1はコイルスプリング 図5-2によって絶えず 一方へ圧迫されているので、 継手2の切り欠きの中に止 め金が食い込み、双方の継手は固定された状態となる。 継手-1の止め金レバー 図5-1を引くと. 双方の継 手は自由に開閉が可能となる。図-7において継手-1 20 と継手-2は コイルスプリング によって側圧されて いるので摩擦抵抗により自由な位置で停止することがで きる。キャップ 1を廻すと一体となっているキャップ 内のネジが回転し、ネジに嵌入されている加圧板 2 が下降しコイルスプリングを圧迫する。コイルスプリン グは加圧板 4 を圧迫するので 双方の継手は自由に 適宜な位置で停止する。

【図面の簡単な説明】

【図1】 閉じ合わされた折り畳み式ハンドルの完成 斜視図

【図2】 折り畳まれたハンドルの斜視図

【図3】 組み立てられた継手の斜視図

【図4】分離された継手の斜視図

イ-1 本体

30

イー2 側圧調整装置

【図5】継手 イ 本体内部の自動ロック装置

【図6】ハンドルと継手の組み立て断面図と斜視図

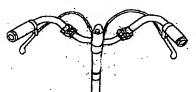
【図7】図-4の継手 イ の1の側圧調整装置の断面

[図1]

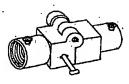
【図2】

【図3】

【図4】







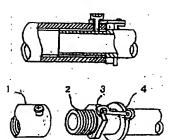




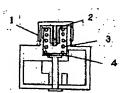
【図5】



[図6]



[図7]



This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.